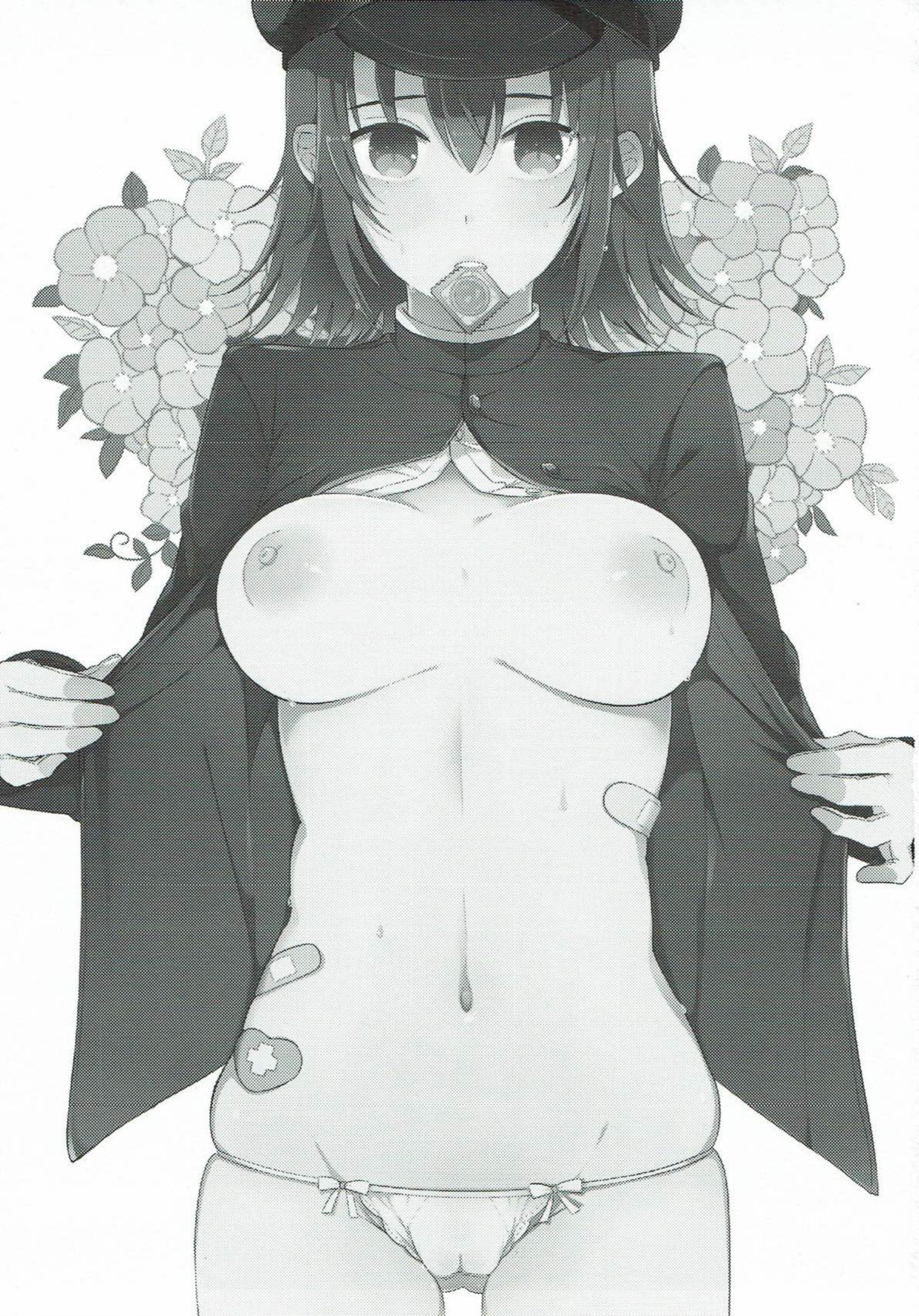
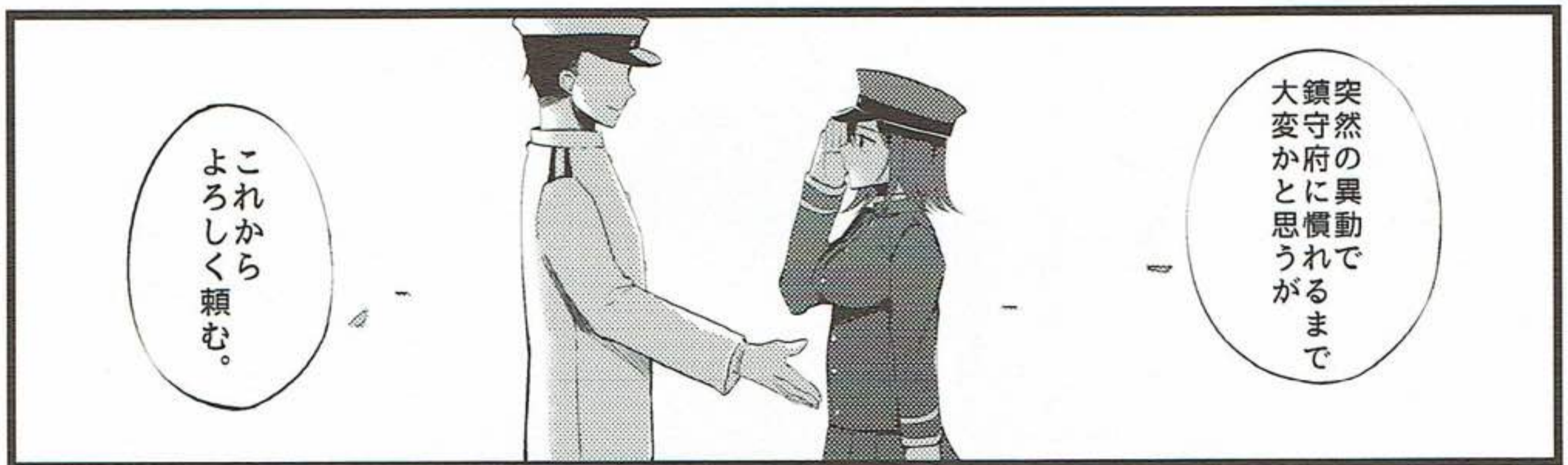
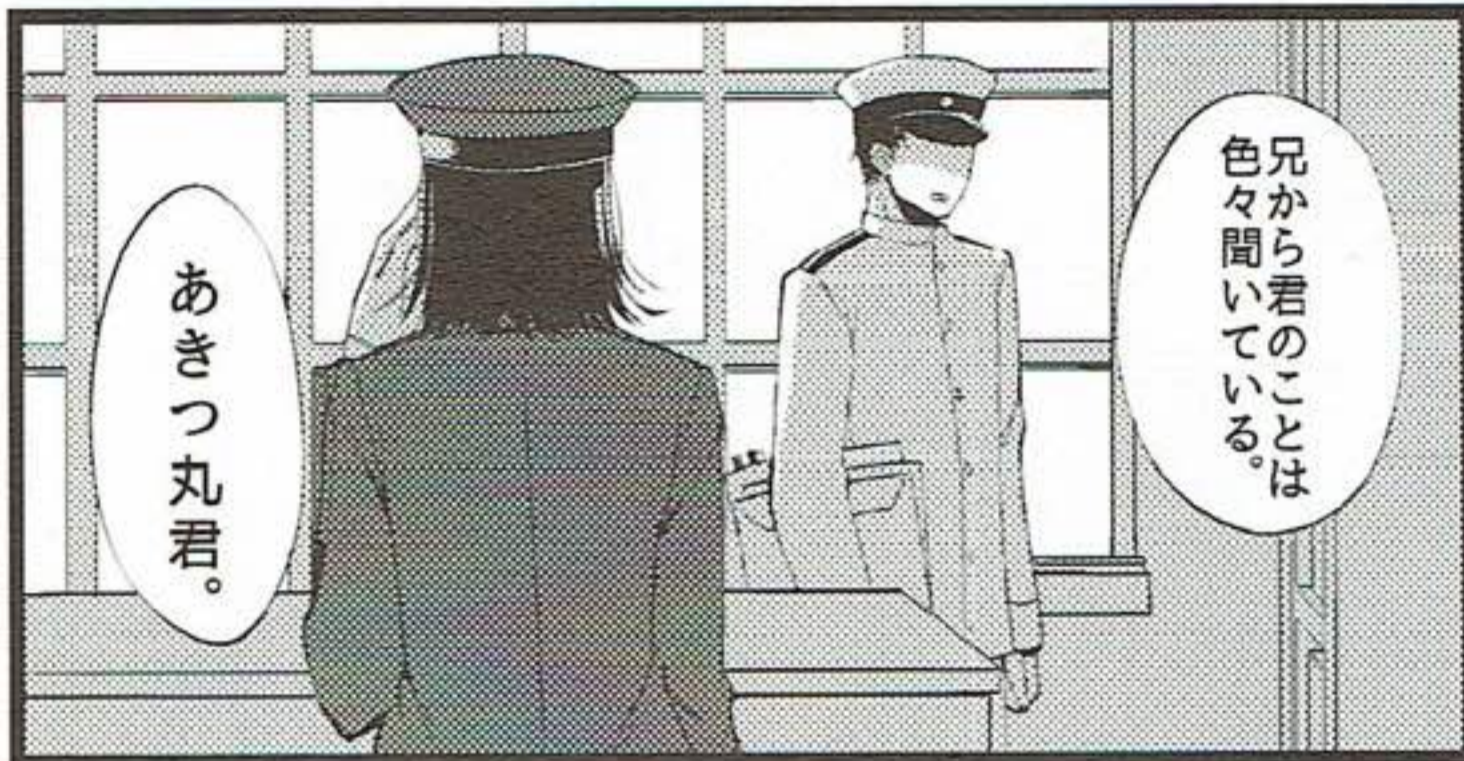




For
ADULT
ONLY









さすが兄弟でありますがな！

将校殿と提督殿は同じにおいがするのです...



ま... まあい。

私はこの後すぐ作戦会議があるのだから行かない。

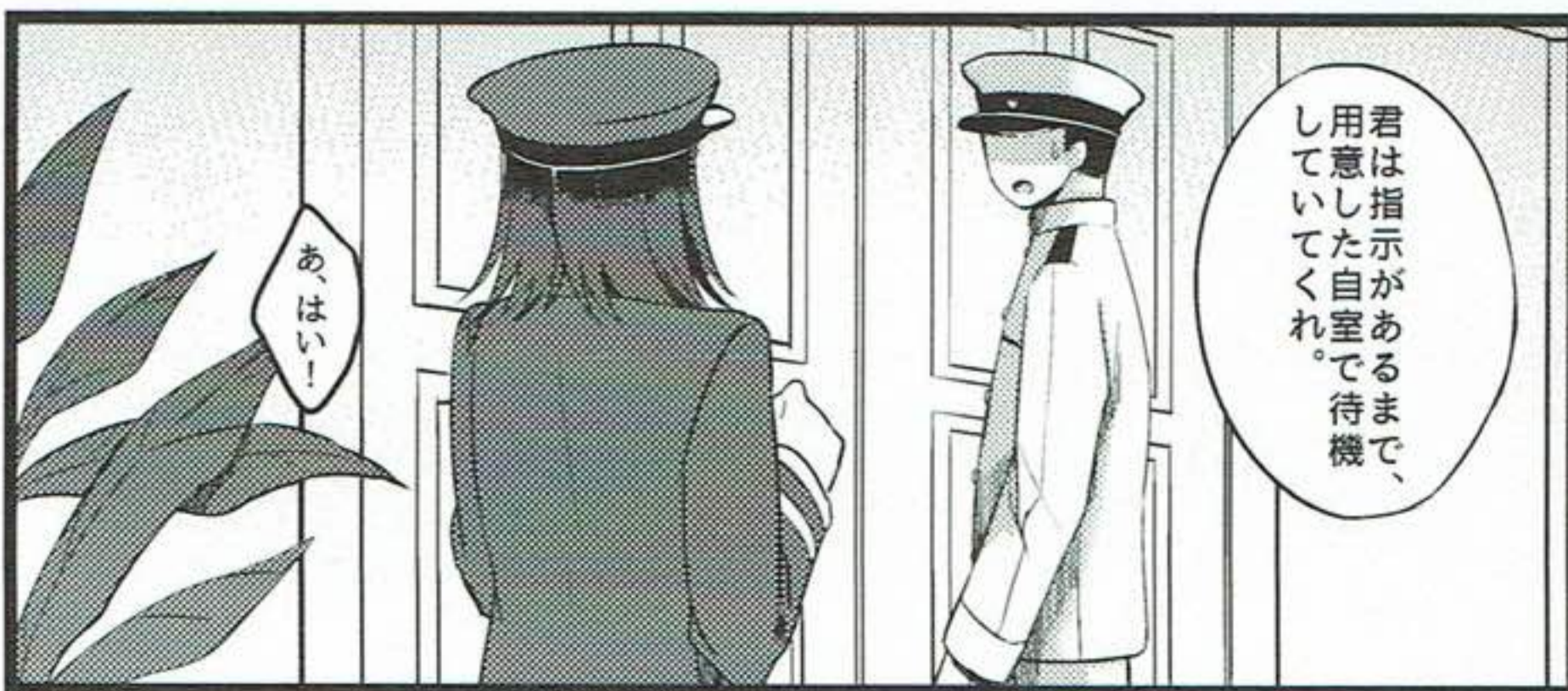


えっ!? 違うで!?! ありますよ!

そうか? だいが? 怪しいが...

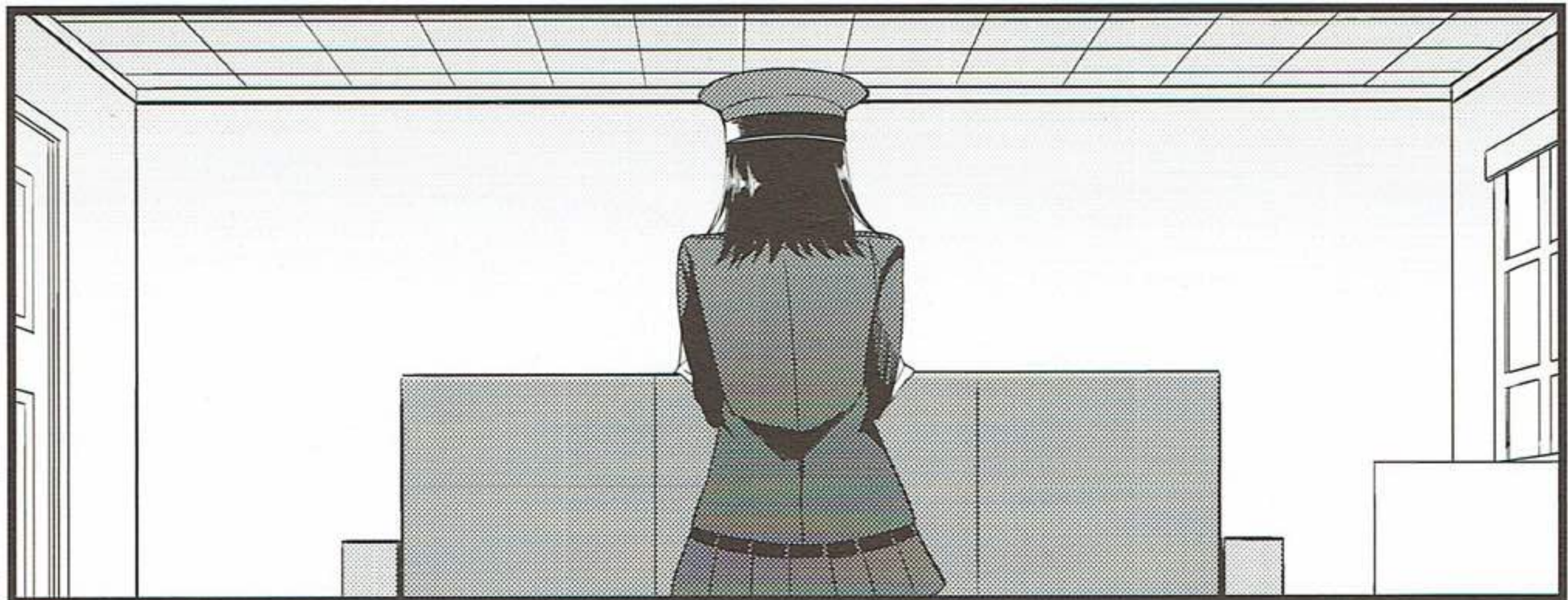
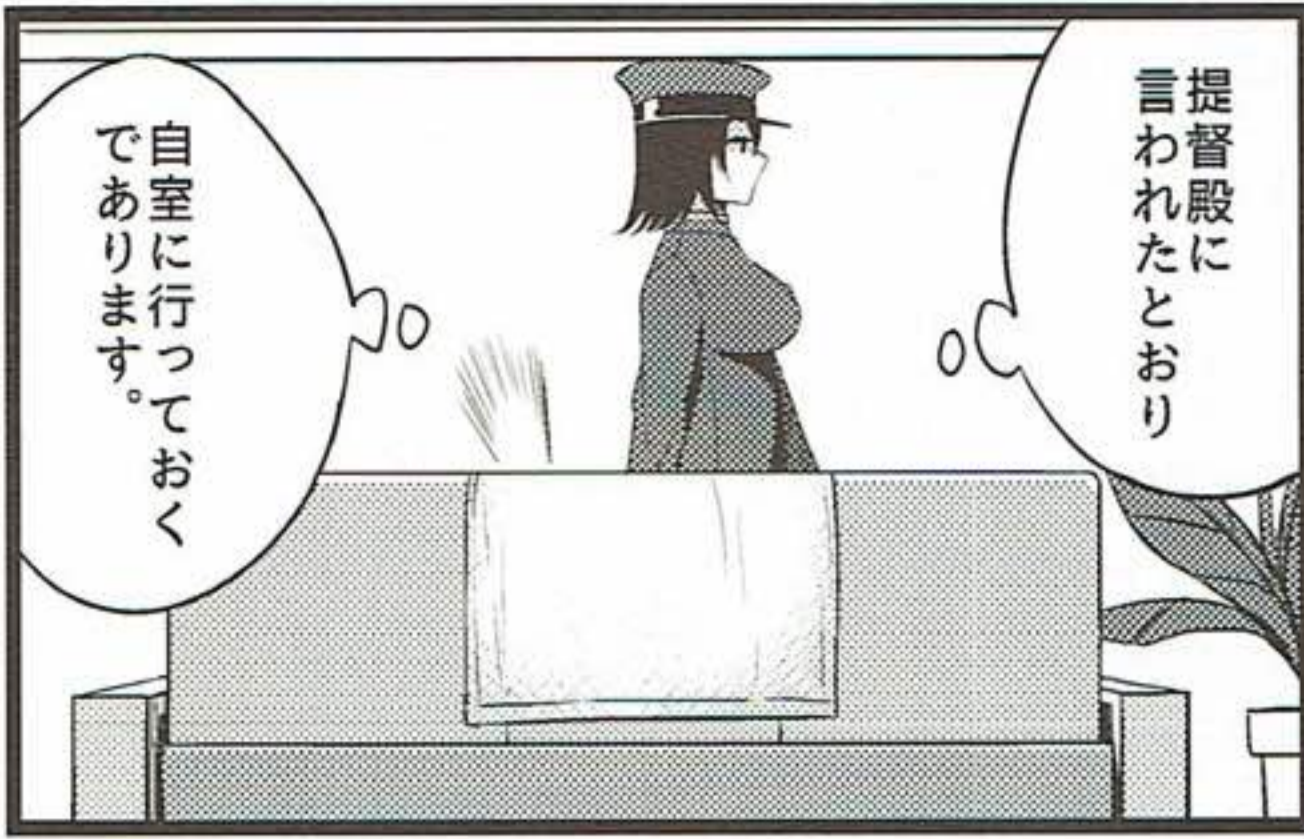


お前... 変態か?



君は指示があるまで、用意した自室で待機していてくれ。

あはい!







こんなこと…
提督室でして…

イケないこと
なのに…



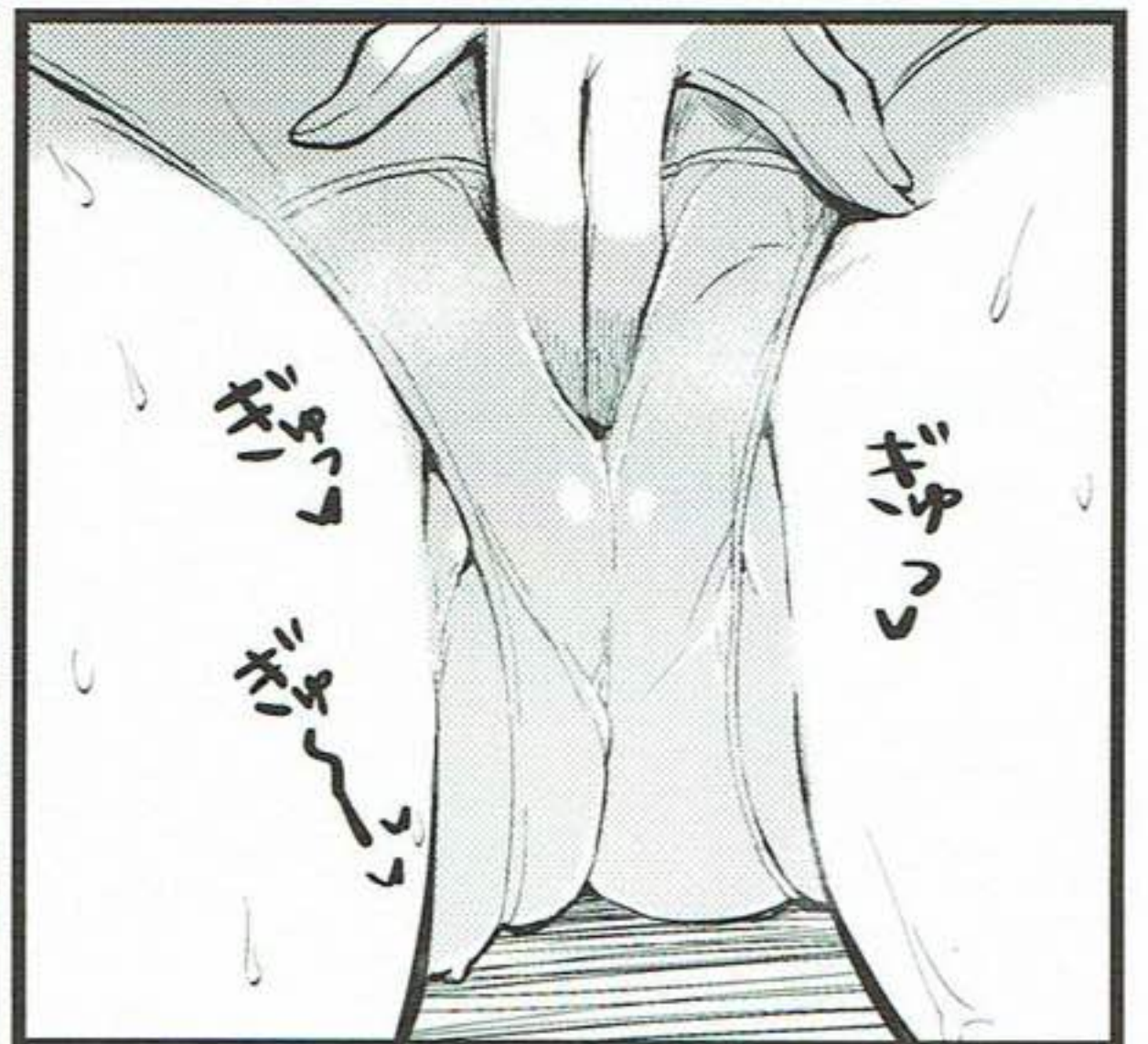
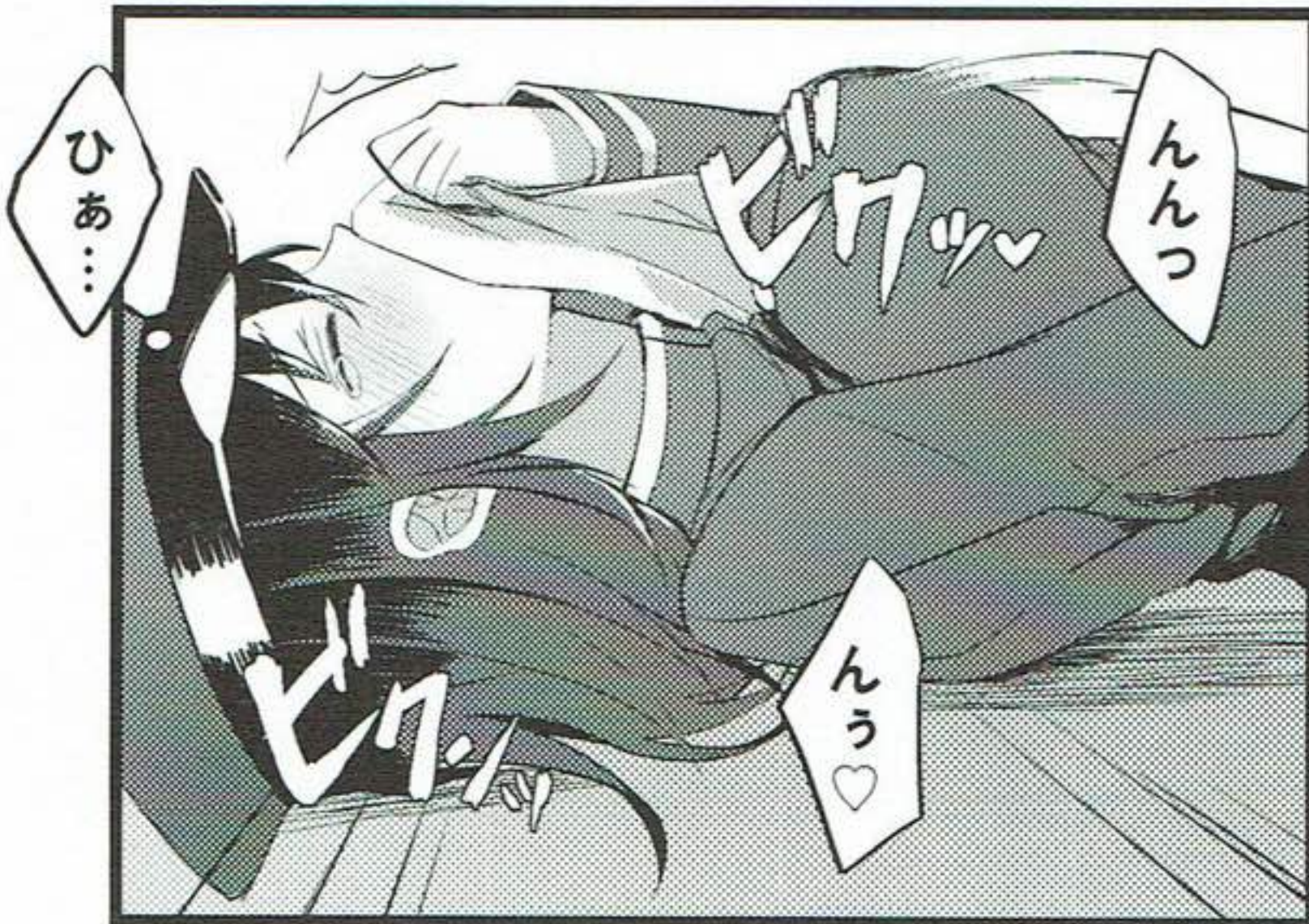
でも将校殿の
においで…

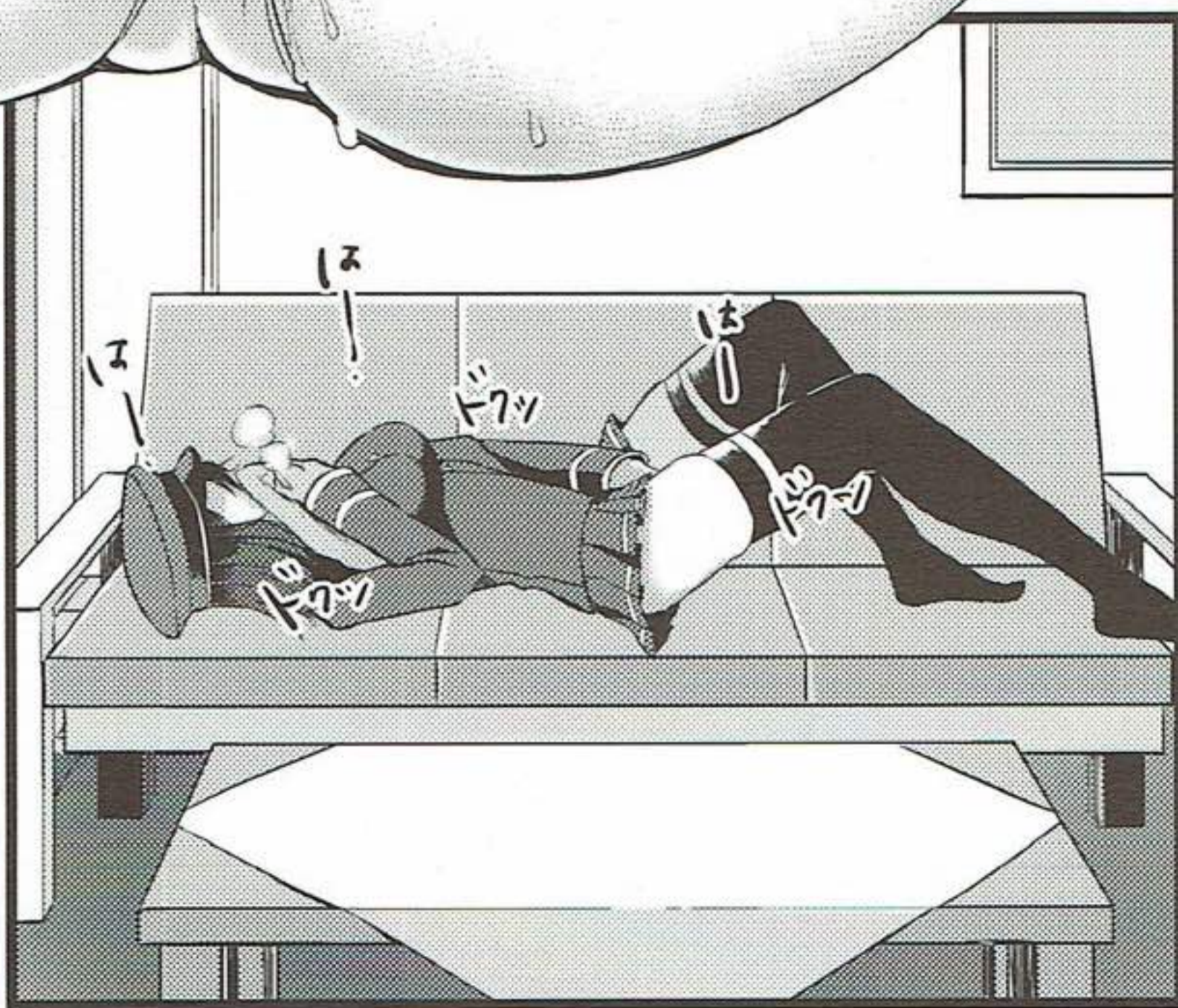
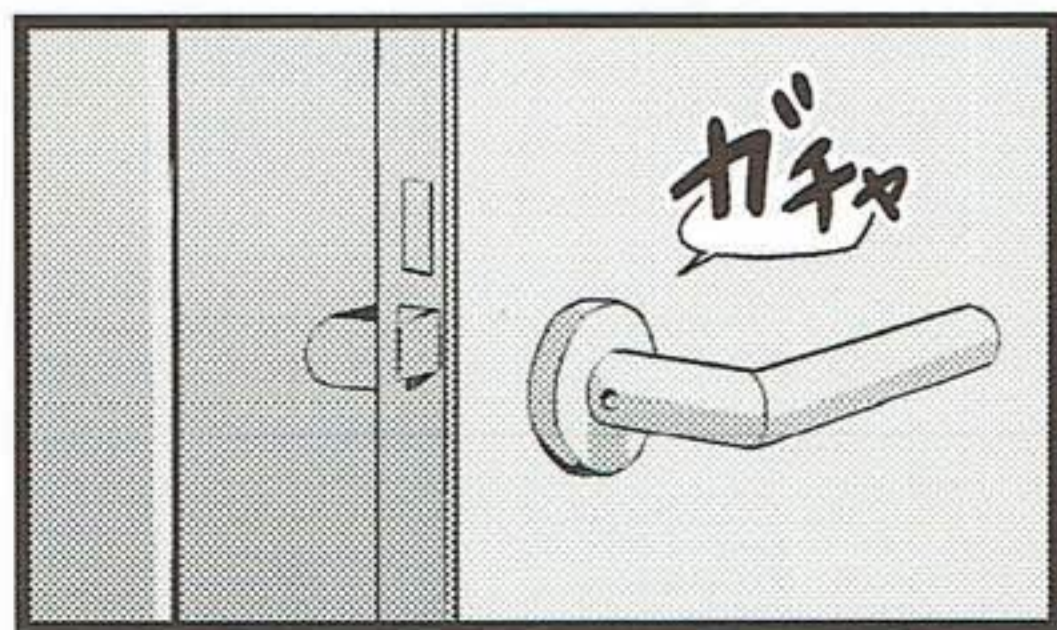
ふぁっ

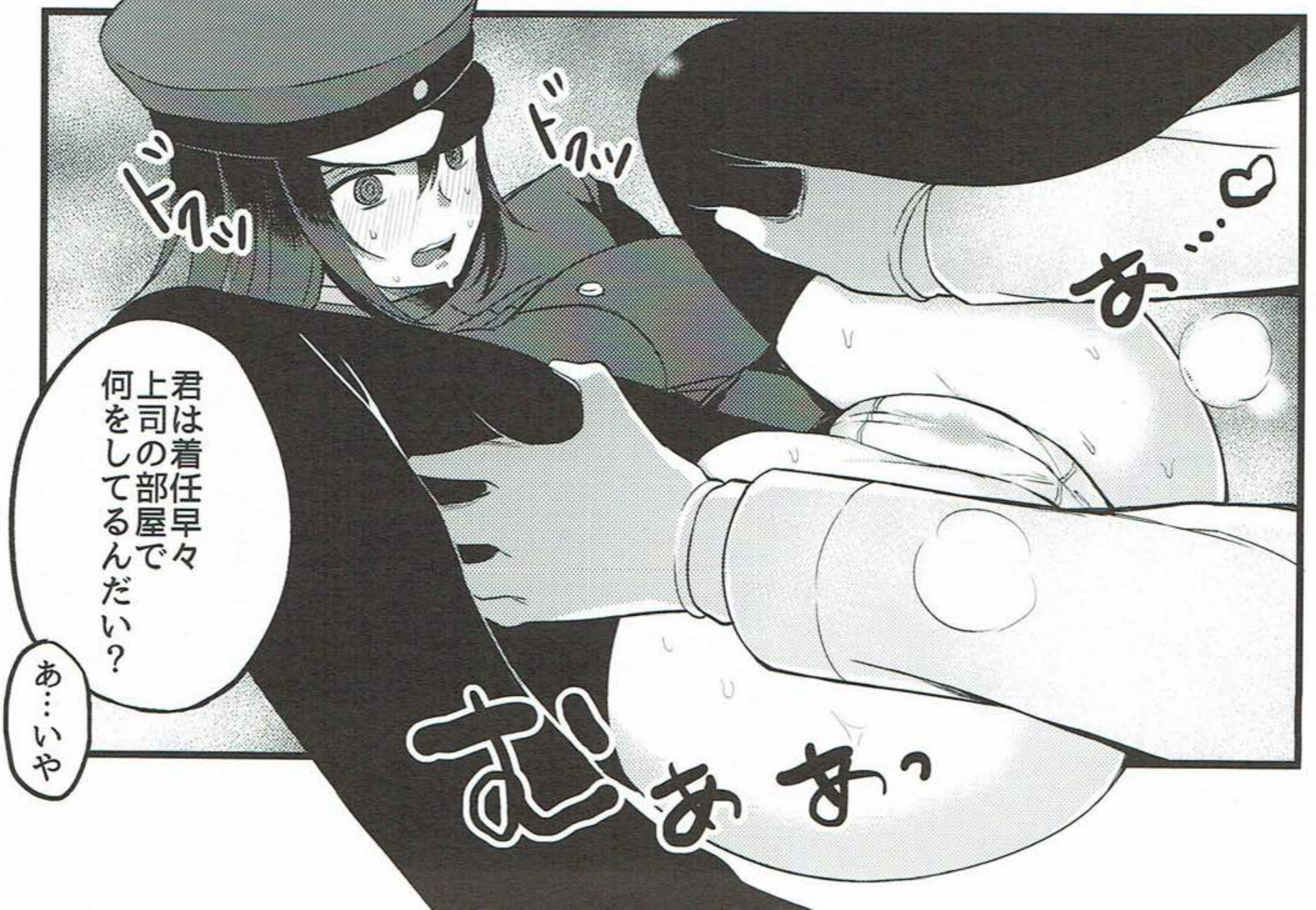
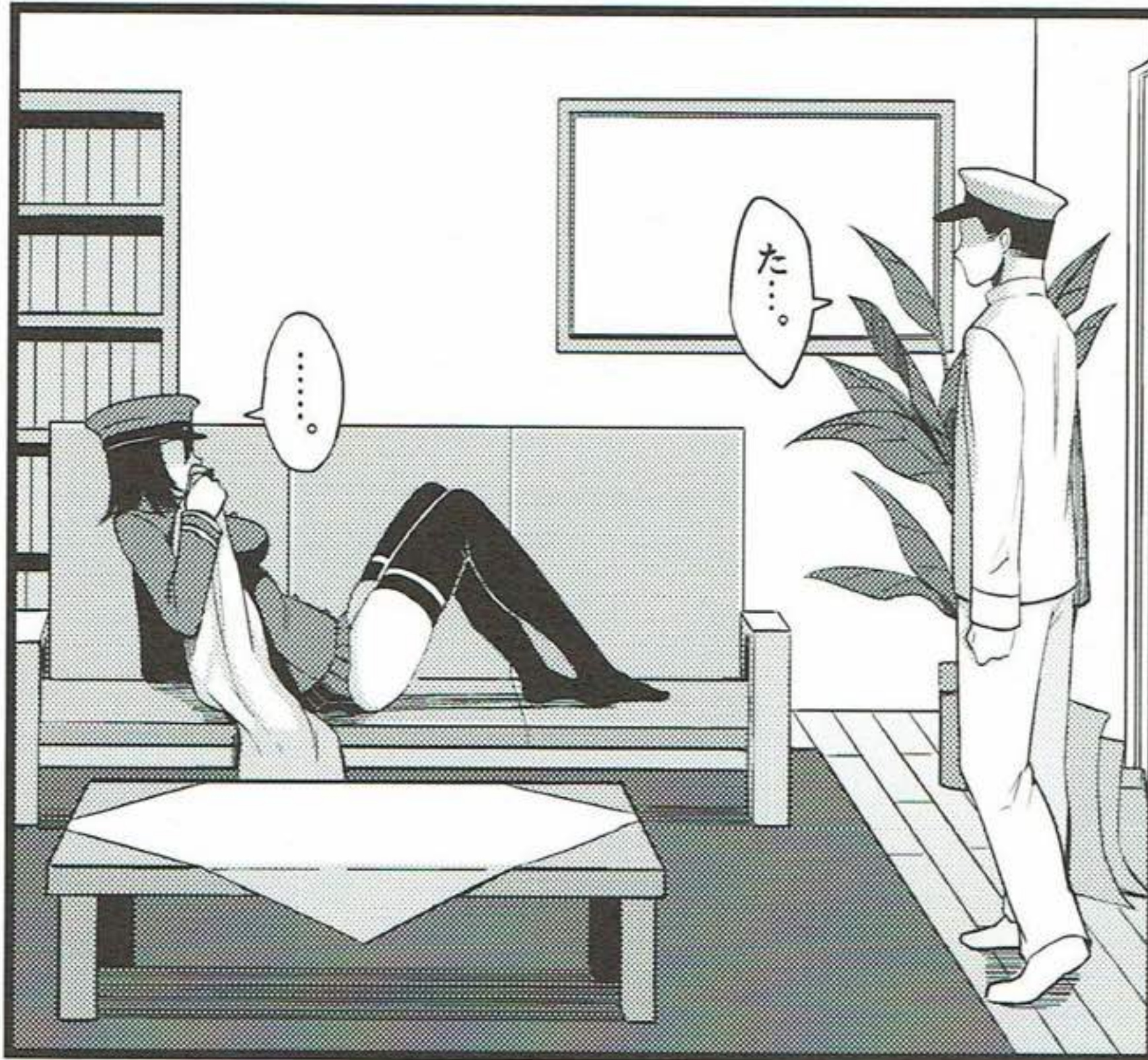


止まらじ
ないが
の止まら
あります…

それに…









いやじゃないだろ？
これはどういう事か？
説明してもらおうか？

トク
トク

こ…これは…
違うのであります

おぼろ

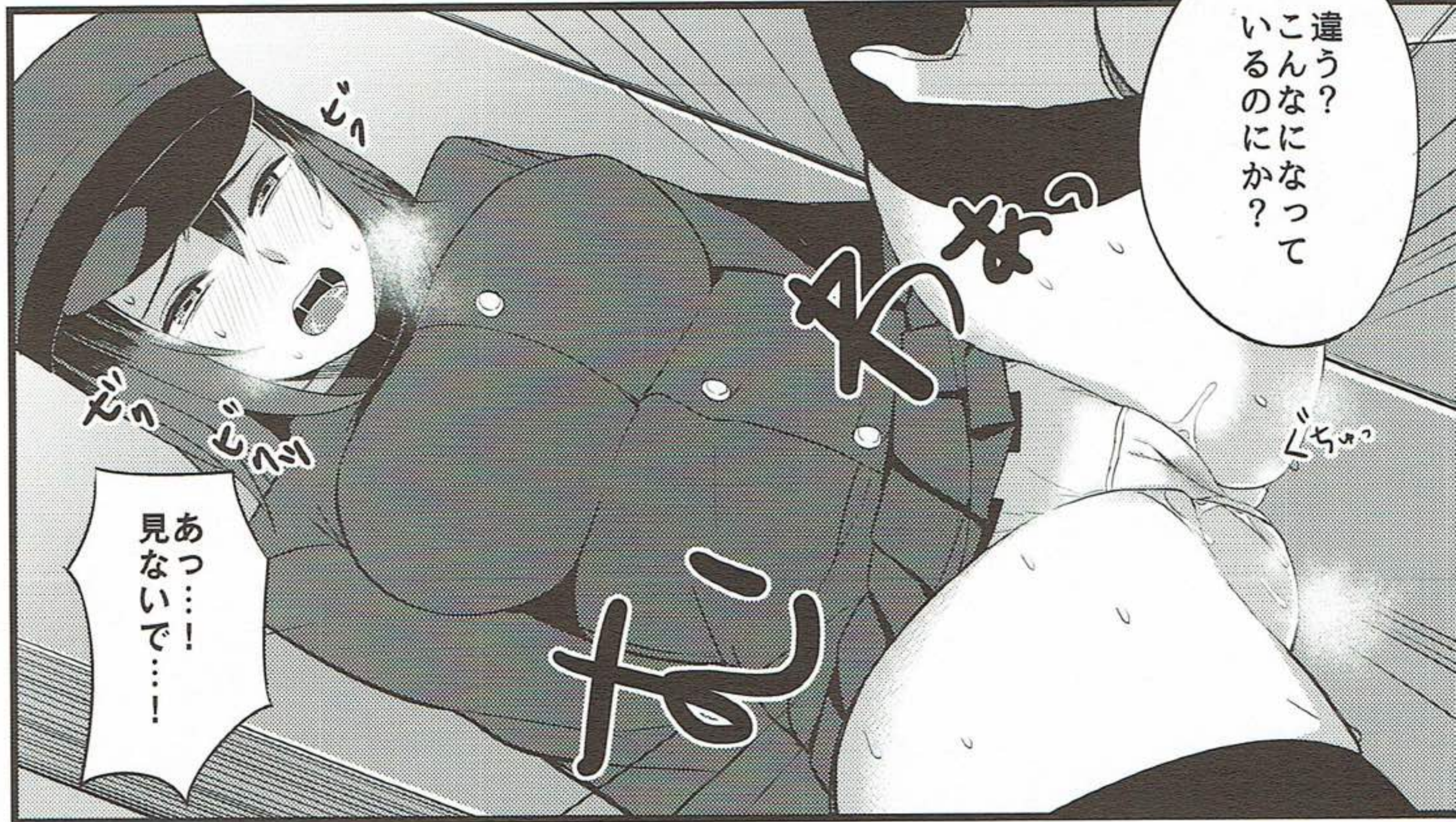


何っ！
あ



やあ…！

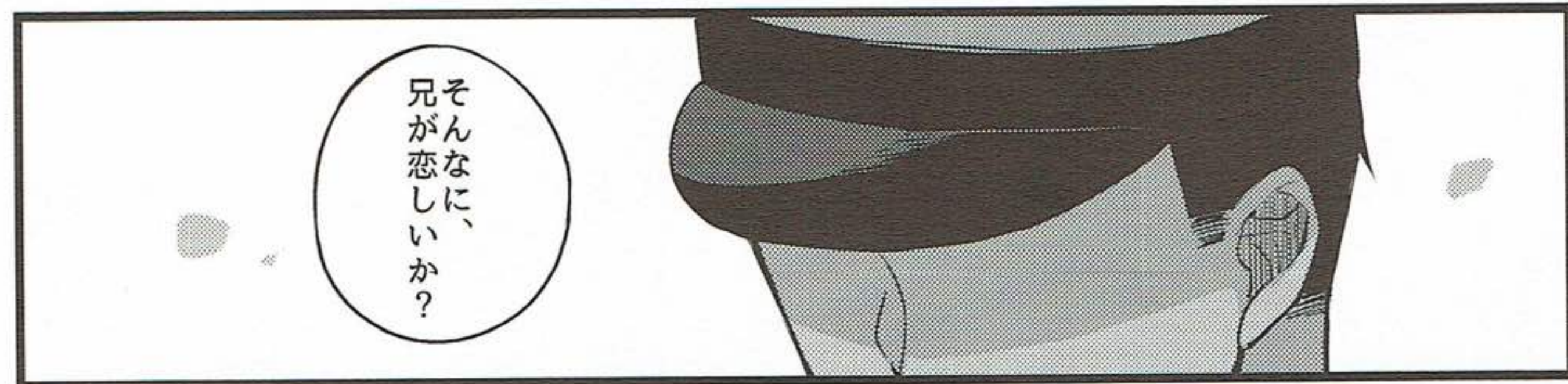
あ
あ



違う？
こんなになって
いるのにか？

あつ…！
見ないで…！

だ



そんなに、
兄が恋しいか？

.....!!

かまの

私のおいでも
嗅ぎながら兄を想って
自分を慰めていたのか...?



飽きた...



腕が...
拘束されて...!

これじゃ
抵抗できないので
あります...

や、やめ...

大好きな将校殿に
最前線の鎮守府に
飛ばされてもなお、
こんな愚行を...

それは...

君はとんでもない
まぬけらしいな。
相当な躰が必要
そうだな...



!?

ガッ

しゅん

しゅん





鼻につく
雄臭いが...!





あー…汚れて
しまったな…

あきつ丸君
綺麗にして
くれるよな？



くっくくくくくく

提督殿の匂いが
充満して…

ひゅん ぐんぐん



はっ
うう…

頭の中が
溶けるのであります…



ちゅん

強い雄の匂いが
口から鼻に抜けて…もう…

ちゅん

んんん

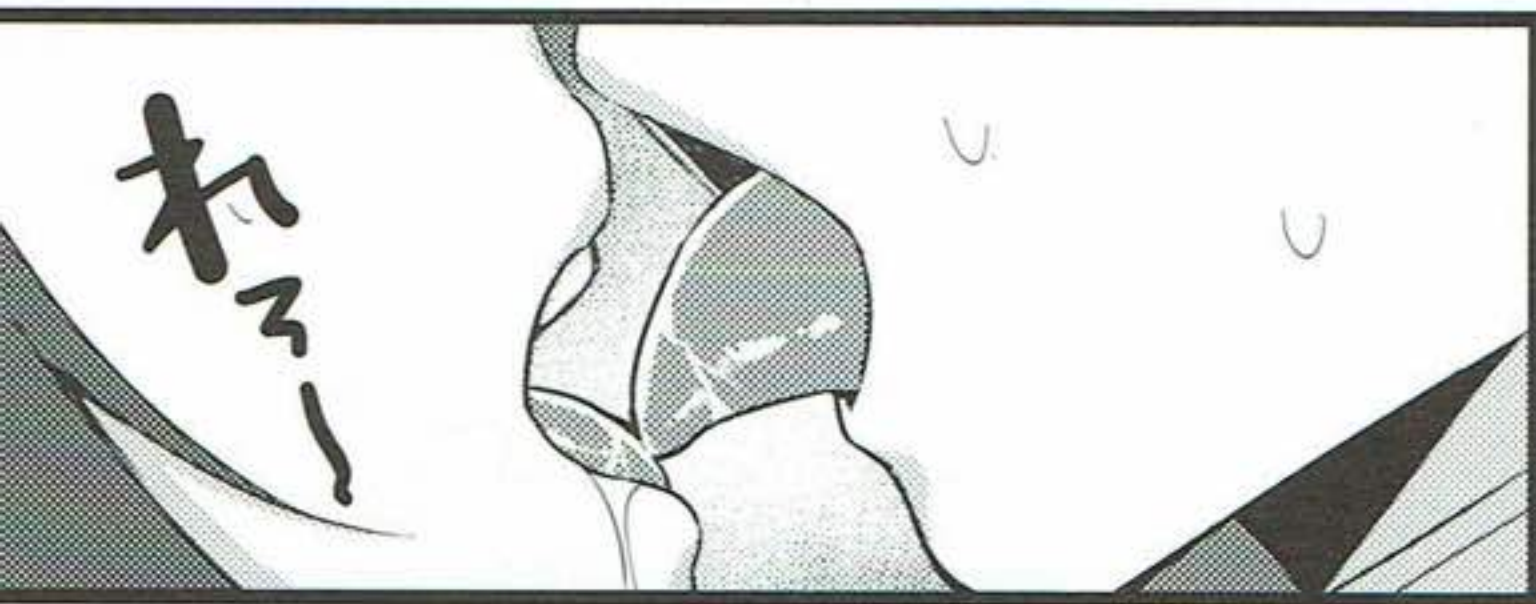


もつとしっかり
根元まで
啜えなさい？

かっ…



異動が決まった時
すでに気がついていた
ことなのであります...





私のものになりなさい。

あんな薄情な奴のことなど忘れて、



自分はっ…
自分…
自分…



いつ…!!
いっ…!!

あ、あ、
提督殿…!!

いっ…!!
いっ…!!
いっ…!!



感情にまかせ、
事を急ぎすぎたとは
おもっている…。

その…
すまなかつた…



だが、君を私のものに
したいという事は本心からだ…
だから、考えておいて欲しい。

…

静かに
ゆらゆらする。

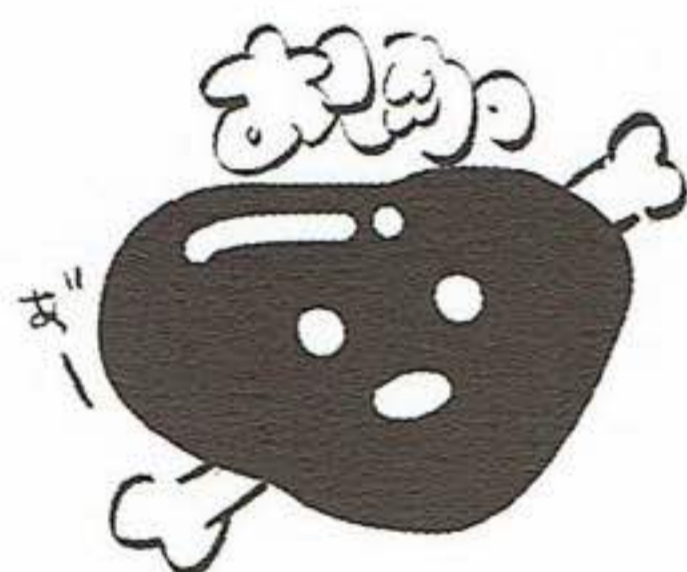


正直まだ心の整理が
つかないのであります…。

でも、こんな風に
想われるのは…



まだ、この気持ち
が何かはわからないけど



おくづけ

発行サークル：おいしいお肉。

発行者：お肉。

発行日：2014.12.30

印刷：トム出版

mail: oniku0430@mail.com

twitter: @o_n_i_k_u_

